

学内研究者に対する一時支援 申請書

氏名		所属	
職位		連絡先	TEL(内線) : E-mail :

下記の項目にご記入ください。欄が不足する場合、余白等への書き込み、行の追加をしてください。

(1) 家族構成 (存命するご家族の番号、同居・別居の別に○をしてください。子どもは令和7年4月1日時点の年齢をご記入ください。)

1. 配偶者 (同居・別居)
2. 子ども(第1子) 歳、(第2子) 歳、(第3子) 歳、(第4子) 歳
3. あなたの父 (同居・別居)
4. あなたの母 (同居・別居)
5. 配偶者の父 (同居・別居)
6. 配偶者の母 (同居・別居)
7. その他() (同居・別居)

(2) 申請理由について、当てはまる番号すべてに○をしてご記入ください。

1. 親族を介護中 (被介護者の続柄:)
2. 親族を病氣看護中 (被看護者の続柄:)
3. 妊娠中 (出産予定日: 年 月 日)
4. 未就学児養育中
5. その他特に支援が必要 (以下のボックス内に支援が必要な理由を簡潔にご記入下さい。)

(3) 下記の条件に対して、当てはまる方に○をしてご記入ください。

1. 家庭では主に一人で子育てをしている (はい・いいえ)
※ 上記において「いいえ」と回答した方は、どなたからのサポートを受けていますか。
以下より当てはまるものすべてに○をつけてください。
 - ・配偶者
 - ・あなたの両親
 - ・配偶者の両親
 - ・あなたの兄弟姉妹
 - ・配偶者の兄弟姉妹
 - ・その他()
2. 自身が親族の看護・介護をしている (はい・いいえ)
※ 上記において「いいえ」と回答した方は、どなたからのサポートを受けていますか。
以下より当てはまるものすべてに○をつけてください。
 - ・配偶者
 - ・あなたの両親
 - ・配偶者の両親
 - ・あなたの兄弟姉妹
 - ・配偶者の兄弟姉妹
 - ・その他()
3. その他、特別な事情がありましたら、以下にご記入ください。

(4) 現在の育児・介護の状況と支援が必要な理由について詳細をお書きください。※配偶者の労働状況は必須。

(5) あなたは補助者に、どのくらいの期間や時間のサポートを希望しますか。(数字を記入)

各月のサポートの希望時間(各月 40 時間以内)を記入して下さい。

(時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
一月当たり 時間数						

(6) あなたは補助者にどのようなことを、どの程度サポートしてもらいたいと思いますか。

<サポート内容>

- | | | |
|----------------|--------------|---------------|
| 1. 実験・調査の補助 | 2. データの入力や整理 | 3. データ分析・解析補助 |
| 4. 図表などの校正・整形 | 5. 論文作成補助 | 6. 情報の検索・収集 |
| 7. 研究費申請書類作成補助 | 8. 学会発表準備補助 | 9. 翻訳 |
| 10. 事務手続き・会計処理 | 11. 資料整理など | 12. その他 () |

以下の手順でお答えください。

- ① 特にサポートしてもらいたいことを上記<サポート内容>から選び、「サポートしてもらいたいこと」欄にその番号を記載する。
- ② 補助者によるサポート全体を 100%とした場合、そのサポートをどの程度してもらいたいか、「サポートの割合」欄に割合(%)を記載する。

特にサポートしてもらいたいこと (選択肢から番号を記載) ※当てはまる項目がない場合は、サポートしてもらいたい内容を記述	サポートの割合
	%
	%
	%
	%
	%
	%
合 計	100 %

(7) これまでに本支援を受けたことがありますか。(どちらかに○をしてください)

1. はい (支援を受けた期間: 年 月 ~ 年 月)
2. いいえ

※「はい」と回答した方は、これまでに受けた支援により得られた効果をお書きください。